

2016年(平成28年)

11月8日

No.1240

毎週火曜日発行(第5週は除く)

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

ホームネット

買取再販300戸超えの見込み

家具や日用品がセットの物件が人気

ホームネット(東京都中野区)の買取再販事業が好調だ。前期250戸だった販売戸数は、今期20〜30%増加し、300戸を超える見込みだ。

好調の要因は、2年半前に開設した大阪支店での販売戸数が伸びたこと。同支店の平均販売価格は2400万円ほど。



濱中雄大社長

特に売れ行きが良かったのは、「FURVAL(フアーバル)」シリーズだ。これは家具や家電に加えて、食器や調理器具などの日用品までコーディネートされた物件。家具や家電、日用品の費用を住宅ローンにまとめられる点が人気の理由だ。年収が400万〜500万円ほどの層をターゲットにしている。

「物件の購入で現金を使い果たし、インテリアや日用品にまで手が回らないお客様は多い。そこで、『FURVAL』を考

えました。当初、「大阪では、そんな高い物件は売れるはずがない」と周りから冷やかな目で見られました。が、むしろ大阪での反響が良かった」

(濱中雄大社長)
また、同社は10月25日、MUJI HOUSE

(東京都豊島区)と業務委託契約を締結。「MUJI INFILLO」を商品ラインアップに加える。こちらは、3000万円以下の「FURVAL」よりも高い、4000万〜4500万円の価格帯の商品力強化を図る。